

関係各位

公益社団法人日本農業法人協会

30日法協発第38号
平成30年6月1日
(公社)日本農業法人協会
会長 山田 敏之

第37回総会・夏季セミナーの開催について

- ◆ 日時 平成30年6月21日(木)・6月22日(金)
 - ◆ 会場 TKPガーデンシティ竹橋(東京都千代田区一ツ橋1-2-2 住友商事竹橋ビル)
- 平成30年6月21日(木)** **平成30年6月22日(金)**

第37回総会 13:00~14:10

(2階 大ホール)
《議案》
(1) 平成29年度事業報告の承認に関する件(案)
(2) 平成29年度決算の承認に関する件(案)
(3) 平成31年度会費額並びに納入に関する件(案)
(4) 理事の補充・選任に関する件(案)
《報告・その他》
(1) 政策提言 等

パネルディスカッション 14:20~15:00

「日本農業法人協会の使命と役割

～次世代へつなぐ想い～

設立20周年を迎えるにあたり、設立時の熱い想いを振り返るとともに、目まぐるしく変化する外部環境に対応すべく、これからの協会の進むべき方向性やあるべき姿を議論していただきます。

トップセミナー 15:20~16:10

『なぜ、阪神百貨店は食品売り場でNo1になったのか』

講師：三枝 輝行氏 株式会社サエグサ流通研究所 代表取締役
元株式会社阪神百貨店代表取締役社長、会長

(株)阪神百貨店代表取締役社長時代、各企業が重要視していた収益率よりも『お客様目線』を貫き、阪神百貨店を「食料品のNo1百貨店」にまで育て上げた経営者。日本一のデパート地下王国を築いた経営者は、どのように経営革新を成功に導いたのか、豊富な現場体験に基づいた事例を織り交ぜながら、旧態依然体質改革の必要性についてお話しさせていただきます。(日本政策金融公庫 共催)

アグリマネジメント講演会 16:20~17:20

『従来の発想から脱却したブランディングと販売戦略 ～萩大島船団丸の再建と地方創生の取組み～』

講師：坪内 知佳氏 株式会社GHIBLI 代表取締役
萩大島船団丸 代表

大学で英語を学びコンサルタント業を経て飛び込んだ漁業の世界。まき網漁業3船団の漁師約60人を率いる女性リーダーとして、燃油の高騰や漁獲量の減少、魚価の低迷など衰退の一途を辿っていたまき網漁業の現状に風穴を開け、漁業の6次産業化による地方創生に取り組む。今回は経営者としての理念、想い、エピソードから販売戦略まで赤裸々にお話しさせていただきます。(農林中央金庫 共催)

農業法人交流交歓会 17:30~19:30

(10階 ホール10A)

品目別検討会 9:00~10:30

4分野(稲作・野菜(花き・きのこ)・果樹(茶)・畜産)に分かれ、技術・政策面などの経営課題について、農林水産省・農研機構の情報提供に続き出席会員等から話題提供を受け、課題解決のあり方について意見交換を行います。

ASC交流会 10:30~12:30

(10階 ホール10E)

農業法人の応援団「アグリサポート倶楽部会員」等より、展示会形式で農業経営に資する様々な情報やサービス、商品をご紹介します。

＜自主的研究会等＞

やまと凛々アグリネット、
野菜流通研究会、先端技術研究会、
酪農研究会等
※各メンバーへは別途ご案内いたします。

～お願い～

◆ご出席いただける会員の方へ◆

都道府県の事務局へご連絡下さい。

◆ご出席いただけない会員の方へ◆

2枚目の「委任状」に記名・押印
いただき、日本農業法人協会へ
FAXくださいますよう
お願い申し上げます。

お願い

総会には委任状出席も含め、2分の1出席・回答が必要です。
欠席される場合は本状に記名・押印いただき、
日本農業法人協会事務局へ必ずFAXくださいますようお願い申し上げます。

(公社)日本農業法人協会事務局行 FAX 03-3237-6811

公益社団法人日本農業法人協会 第37回総会 委任状

平成30年6月21日(木)「TKPガーデンシティ竹橋」で開催される、
「第37回総会」の議事について、()を
代理人として評決を委任します。

議案

- 第1号議案 平成29年度事業報告の承認に関する件(案)
第2号議案 平成29年度決算の承認に関する件(案)
第3号議案 平成31年度会費額並びに賦課納入に関する件(案)
第4号議案 理事の補充・選任に関する件(案)

※ 上記の()内には、貴殿が委任する当協会会員名をご記入ください。
無記名の場合は、執行部一任とさせていただきます。

平成30年 月 日 ▼都道府県名からお願いいたします

ご住所： 都道
府県

御社名： 御社印を
ご捺印
願います

代表者名：